

■天野芳太郎 中南米を舞台に事業を展開するうち、日本人初のアンデス考古学者となり、現地に博物館を創設した。

あまのよしたろう

子規句歌革新1898= 秋田県の男鹿半島の漁村で、建設業を営む家の長男に生まれる。

Bushidou・・・1899= 1歳：この年、最初の日本人ペルー移民が現地入植。

日露戦争終・・・1905= 7歳：この年、パナマ運河の建設が始まる。

韓国反日暴動1907= 9歳：

明治天皇没・・・1912=14歳：

第一次大戦始1914=16歳：この年、パナマ運河が開通。

民本主義・・・1916=18歳：

ロシア革命・・・1917=19歳：秋田工業高校を卒業して、横浜の造船所技師となるが、
押川春浪の冒険小説に影響され、南米で事業家になろうと思うようになり、
ベルリン条約・・・1919=21歳：母が死去。

原敬首相暗殺1921=23歳：

関東大震災・・・1923=25歳：横浜で大震災に遭遇、九死に一生を得ると、被災者のためにと、

護憲三派圧勝1924=26歳：結婚とともに、横浜に饅頭屋を開店。

治安維持法・・・1925=27歳：長女が誕生。

金融恐慌・・・1927=29歳：繁盛して大金が手に入り、

共産党事件・・・1928=30歳：次女が誕生。

世界恐慌・・・1929=31歳：遂に、南米行きに反対する妻と離婚して、横浜を出帆。父が死去して一旦帰国し、再出帆。

海軍軍縮条約1930=32歳：*パナマに定住し、雑貨店カサ・ハボネサ開店。正札商法を展開して成功し、
満州事変・・・1931=33歳：パナマの特産物の輸出も始める（日本でのパナマ帽流行の契機ともなる）。

五・一五事件・・・1932=34歳：

国際連盟脱退1933=35歳：カサ・ハボネサがパナマの百貨店になり、

帝人疑獄事件1934=36歳：既にペルーの実業家として名をなしていた藤井忠三の娘志津子と再婚して、事業が飛躍し始める。

芥川直木賞始1935=37歳：長男が誕生。

南チリにアンダリエン農場を拓く一方、初めてマチュピチュ遺跡を訪れる。

日中戦争始・・・1937=39歳：三女が誕生。

第二次大戦始1939=41歳：ユスタリカに東太平洋漁業会社を設立、自ら設計した世界一のマグロ船で大成功、アメリカの干渉招く。

大政翼賛会・・・1940=42歳：パナマ運河一望の丘に邸宅を建てて生まれ、同行して、妻子を日本に帰国させる。「中南米の横顔」刊行。

日米開戦・・・1941=43歳：*日米開戦直後、パナマで逮捕され、他の日本人300人弱とともにバルボア強制収容所でテント生活、

・・・1942=44歳：アメリカのオクラホマ州から、ルイジアナ州の収容所へと移送されたのち、選ばれて第一次捕虜交換船で
帰国。残してきた在米抑留者の帰還運動を推進する。

創価学会検挙1943=45歳：「わが囚われの記」刊行。

年金+総武装1944=46歳：「アラウカノ族の如く」刊行。妻が肺病で死去。

敗戦・・・1945=47歳：

極東裁判判決・・・1948=50歳：「中南米の表情」刊行。

子らにも距離を置かれて孤独感にとらわれ、南米へ帰ろうと決意、

独立回復・・・1951=53歳：*南米へ密出国して遭難、救助後、再び密出国してペルー入り。インカ・フィッシング魚粉会社を設立。

メデー事件・・・1952=54歳：アンデス古代文明の研究を開始し、日系二世の渡辺美代子を助手とする。

TV放送始・・・1953=55歳：チャンカイ渓谷の遺跡発掘に着手。

自衛隊発足・・・1954=56歳：美代子と結婚。

多くの発掘品で、ペルー国立博物館の目をチャンカイに向けさせ、のち大統領となる労働党党首も信奉、

国連加盟・・・1956=58歳：次男が誕生。ブラジル日系移住民調査の帰途ペルーを訪れた東大社会学助教授泉靖一と出会い、

なべ底不況・・・1957=59歳：泉がアンデス考古学へ転換する契機をつくり、東大による発掘の支援を約束、

インスタントラーメン・・・1958=60歳：自宅に私設の天野博物館を開く。自ら企画した日本初の「インカ帝国文化展」開催のため帰国。泉の提案に
よって石田英一郎を団長とする第一回東大アンデス学術調査団が日本を出発。

美智子妃・・・1959=61歳：日本で三女が死去。ペルー共和国から文化功労勲章を受ける。

安保闘争・・・1960=62歳：泉を団長とする第2回東大アンデス学術調査団がコトシュ遺跡を発掘、"交叉する手"発見で世界を驚かす。

タイタイ病始・・・1961=63歳：「インカ黄金展」のため帰国。インカ・フィッシングを売却し、その資金で本格的博物館建設に着手、

TV宇宙中継始1963=65歳：第三回コトシュ遺跡発掘。

東京リビック1964=66歳：天野博物館が竣工しオープン。

いざなぎ景気1966=68歳：第四回コトシュ遺跡発掘。

美濃部都知事1967=69歳：皇太子夫妻が天野博物館に来訪。

全共闘ピーク・・・1969=71歳：第五回コトシュ遺跡発掘。チャンカイのワラルで織り見本を発見。*脳血栓で倒れ、以後リハビリ。

大阪万博・・・1970=72歳：東京で泉が急死。

沖縄返還・・・1972=74歳：天野博物館を財団法人化。

石油ショック1973=75歳：

成田衝突・・・1978=80歳：新宿伊勢丹で「インカ帝国三千年展」開催。

革新大敗北・・・1979=81歳：

貿易摩擦問題1980=82歳：吉川英治文化賞を受賞し、

中曽根内閣・・・1982=84歳：日本とペルーの文化交流に関する功績で国際交流基金賞を受賞後、リマの自宅で没した。

産経「日本人の足跡1」、「目でみる日本人物百科」、